

いつも近くに

コスモトレードは“The Best Trade”を目指します

アッシュフォードフォーミュラ

約70年で世界60ヶ国、2.5億㎡の実績。様々な床面で使用されているコンクリート強化剤です。

【特徴】

- ・1回の施工で、半永久的に効果が持続
- ・汚れが付きにくく、塗替えやワックスが不要
- ・無臭、無害、不燃の為、安全性が高い
- ・内部に浸透し、コンクリートと一体化する
- ・塗床と比べ施工時間が短く、既設でも施工が可能



コスモシエロ

屋根の表面温度を約20℃低減。環境に配慮した水系高日射反射率塗料です。

【特徴】

- ・太陽光からの熱エネルギーを80%反射
- ・室内温度の低減により、作業環境が改善
- ・省エネ効果として、夏場の空調電力を低減
- ・ハルスハイブリット樹脂を使用している為、耐久は10年以上
- ・20色の中から好きな色が選べる



コスモSRシステム

スレート強化剤「コスモグリップSR」を塗布することで、スレート表面を固定化し、有害なアスベストの飛散を防止します。

【特徴】

- ・劣化したスレートを新品同様な曲げ強度に復元
- ・燃焼性がなく無臭
- ・容易且つ短期間での施工が可能
- ・解体や撤去は不要（産業廃棄物の削減）
- ・塗装より材料費が高いが、再工事が不要な為、経済的



お客様の課題を解決する コスモトレードの”環境商品”



株式会社
コスモトレードアンドサービス

お問合せ先

株式会社コスモトレードアンドサービス 販売部

URL: <http://www.cosmo-trade.com>

コスモトレード

検索

本社

〒105-8325 東京都港区芝浦1-1-1 浜松町ビル7階

Tel 03-3798-9312 Fax 03-3798-9412

西日本営業所

〒592-8551 大阪府堺市西区築港新町3-16 (コスモ石油堺製油所内)

Tel 072-245-8567 Fax 072-245-8517

「Take-減」をご採用いただいたユーザー様の声

- ・工場廃液を96%削減することができました。
- ・設備投資金額を約2年で回収しました。
- ・回収した水を再利用しています。
- ・残渣物を有価で販売しています。
- ・ゼロエミッション工場を実現することができました。



驚愕の性能！ 工場廃液を最大96%削減 減圧脱水乾燥装置「Take-減」

Q：「Take-減」って、どんな装置ですか。

産業廃棄物として排出している廃水・廃液を減量化する装置です。減量化比率は、水溶性切削油では、なんと95%以上です。産業廃棄物の処理コスト低減や水又は溶剤の再利用、残渣物の有価販売など、効果を大いに発揮します。余談ですが、Take-減のTakeは「取る・除く」、減は「減量化」をあわせた造語となります。

Q：どんな方法で蒸留濃縮するのですか。

廃水・廃液（産業廃棄物）を減圧下で効率良く、可能な限り蒸留濃縮する装置です。分かりやすく説明しますと・・・。

- 1) 塩水を熱すると水が蒸発し、塩のみが残ります。(蒸留)
- 2) 通常、水は100℃で沸騰しますが、真空減圧すると、水は約50℃で沸騰状態になります。(真空減圧(真空度約90%))
- 3) この蒸留と真空減圧を組み合わせた装置が減圧脱水乾燥装置「Take-減」です。

Q：どんな廃水や廃液にも対応できるのでしょうか。

水溶性切削油、高濃度や重金属を含有する廃液など、多くの処理実績を有しています。お客様の廃水・廃液をテスト機でサンプルテストを行い、その分析値に基づいた最適な処理方法をご提案させていただきます。

Q：サンプルテストは有料ですか。それとも無料ですか。

廃水・廃液サンプル60Lをご用意いただけると、無料での分析テストを行わせていただきます。サンプルテストは、2,600件を超えるデータを有しています。

Q：「Take-減」の処理能力を教えてください。

標準タイプは、以下の10機種となっています。
25型、50型、100型、150型、250型、300型、500型、750型、1000型、1250型
数字は1時間当りの処理量を示します。
100型ですと100L/時、300型ですと300L/時の処理能力があります。

Q：ユーティリティ（付帯設備）はどのようになりますか。

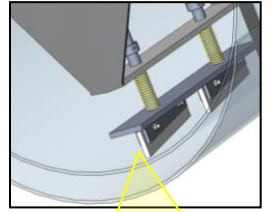
蒸気を供給するボイラー、冷却水用のクーリングタワー、弁類を作動させるエアコンプレッサーが必要です。ユーティリティが工場内に揃っていれば、新規設置の必要はありません。

Q：設置面積はどれくらいですか。

「Take-減」は、小さな設置面積が特長です。
100型の本体は2.5㎡(1.5畳分)、300型の本体は4.9㎡(3.0畳分)です。

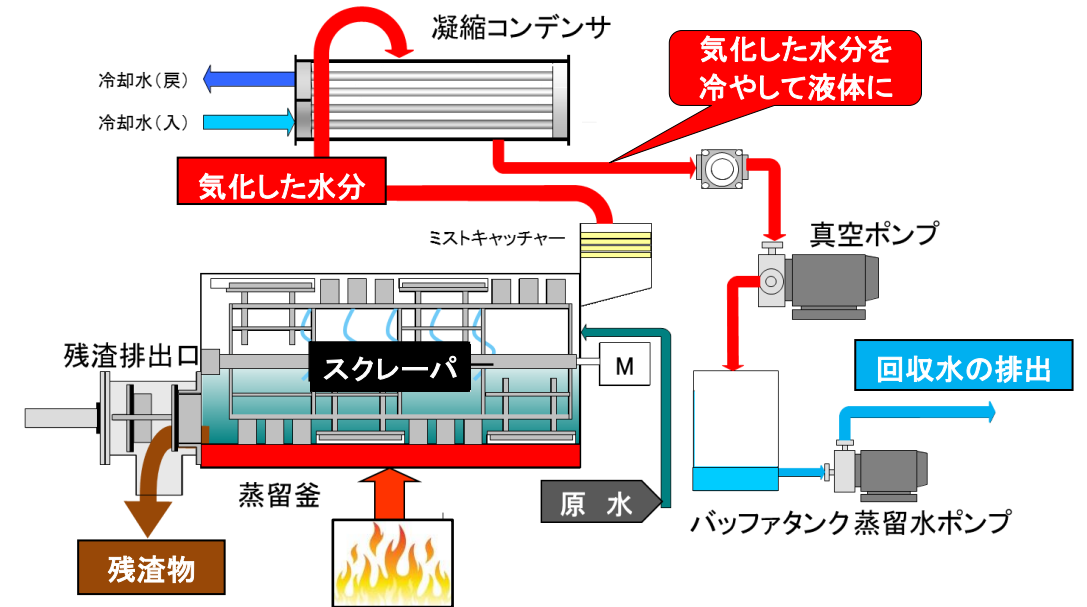
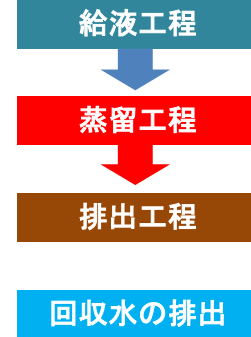
■特徴（他社との相違点）

- ・蒸留釜内に独自の攪拌、排出スクレーパを内蔵している為、スクレーリング(焦げ付き)に強い
- ・原水投入から残渣物排出まで完全自動運転
- ・構造がシンプルのため、取扱いが非常に簡単
- ・減圧下による低加熱で、少スペース・低コストを実現
- ・密閉構造により、臭気及び騒音対策効果が高い



スクレーパにてスクレーリング(焦げ付き)を防止

■装置フロー



「Take-減」導入で、年間1,250万円のコストダウンに！！

「Take-減」300型ご導入企業

U社様(ベヤリング・プロペラシャフトなどの自動車部品製造会社)の事例

■導入のきっかけ

社外へ委託処分している産業廃棄物(水溶性切削油廃液)の削減を目的に、種々処理装置を検討した結果、小スペース、低コストのTake-減をご採用いただきました。

■処理内容

導入装置:「減」300型 処理量:4000L/日 減容率:96%

分析項目	原水	回収水
水素イオン濃度 pH	9.4(15℃)	10(14℃)
化学的酸素要求量 CODmn (mg/L)	22,000	330
生物学的酸素要求量 BOD5 (mg/L)	2,100	330
浮遊物質 SS (mg/L)	39	27
ノルマルヘキサン(動植物油) (mg/L)	6,000	550
ノルマルヘキサン(鉱物油) (mg/L)	12,000	51



■導入効果

- ・「減」を導入により年間1,250万円の産業廃棄物処理コストの低減に成功
- ・設備投資金額を約2年で回収
- ・ゼロエミッション活動にも寄与